

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名     |    | 公表日 令和7年3月24日                                                                                                                                        |    |     |                                                                     |                                             |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|---------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|
|          |    | チェック項目                                                                                                                                               | はい | いいえ | 工夫している点                                                             | 課題や改善すべき点                                   |
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                                         | 11 |     | 基準に沿ったスペースは確保されている。                                                 |                                             |
|          | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。                                                                                                                     | 11 |     | 基準に沿った職員配置を行っている。                                                   |                                             |
|          | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                                | 11 |     | フロア全体を見渡せる事業所の作りになっていて、バリアフリー化も段差などもなく適切な環境になっています。                 |                                             |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                                | 11 |     | 十分な広さで、活動等もしやすく、毎日児童の帰宅後には清掃を行い、常に換気なども行っている。                       |                                             |
|          | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                                           | 11 |     | 児童の個別部屋はないが、児童から要望がある際は、事務所などを利用するなどの環境作りを行っています。                   |                                             |
| 業務改善     | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                                                                                       | 11 |     |                                                                     |                                             |
|          | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                 | 11 |     |                                                                     |                                             |
|          | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                               | 11 |     | 毎月、職員全体で会議を開き、情報共有や意見交換の場を設けています。<br>年に1回個別面談をして、意見が言いやすい機会を設けています。 |                                             |
|          | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                                     | 1  | 10  |                                                                     | 第三者評価は実施していない。<br>今後については検討中。               |
|          | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                                    | 11 |     | 虐待防止・身体拘束研修や、今、職員が学びたいと思う研修等を取り入れるなどし、職員の資質の向上を図っている。               |                                             |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                              | 11 |     |                                                                     |                                             |
|          | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                                                                               | 11 |     | 毎月職員全体で支援会議を開き、その際に保護者や児童のニーズに沿った計画書の作成を行っている。                      |                                             |
|          | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                                 | 11 |     | 毎月職員全体で支援会議を開き、職員全体で検討し共有して取り組んでいる。                                 |                                             |
|          | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                              | 11 |     | 計画に沿った活動を入れる等して、支援を行っている。                                           |                                             |
|          | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                                  | 10 | 1   |                                                                     |                                             |
|          | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 11 |     | 個別支援計画書に沿いつつ、児童たちが楽しみながら成長できるように活動に入れたりして支援を行っている。                  | 地域連携がまだ足りていないので、もう少し地域との連携を強化していきたいと思っています。 |
|          | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | 11 |     | 毎月の会議で職員全員で意見を出したり、話し合いをして活動プログラムが固定化しないように、工夫しています。                |                                             |
|          | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                                                             | 11 |     | 毎月の会議で職員全員で意見を出したり、話し合いをして活動プログラムが固定化しないように、工夫しています。                |                                             |

|              |    |                                                                                    |    |   |                                                           |                                          |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------|----|---|-----------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 供            | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                           | 11 |   | その児童にあった支援内容を加味しながら、しっかり理解し、それに合わせた支援を行っています。             |                                          |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                    | 10 | 1 | 支援開始前にその日の活動担当を中心に会議を開き、情報を共有し支援を行っている。                   |                                          |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                             | 9  | 2 | 支援終了後には職員で児童達の情報を共有している。                                  |                                          |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                             | 10 | 1 | 連絡帳アプリを利用して記録をとり、職員間で情報を共有している。                           |                                          |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                              | 11 |   | 定期的にモニタリングを行い、計画書の見直しを職員全体で共有している。                        |                                          |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。                                       | 11 |   |                                                           | 地域交流にもっと重きを置いていきたい。                      |
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                               | 11 |   | 活動の中で「子ども会議」や「子どもクッキング」等児童達だけで決めて自己決定力を育んでいけるような支援を行っている。 |                                          |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                           | 11 |   | 児童発達管理責任者が参加し、毎月の職員会議でその会議の内容を共有している。                     |                                          |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                         | 10 | 1 |                                                           |                                          |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。            | 11 |   | 学校のHPから情報を確認したり、学校と連携を図るなどして適切に行っている。                     |                                          |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                           | 11 |   | 児童発達支援事業所との情報を共有して、その情報も職員間で共有を図っています。                    |                                          |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                   | 2  | 9 | これまで学校を卒業した対象児童がいません。                                     |                                          |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                            | 2  | 9 |                                                           |                                          |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。                                             | 10 | 1 | 定期的に他事業所との交流の場を設けていたり、児童のお家周辺の児童館に遊びに行ったりして交流機会を設けています。   |                                          |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。                                                            | 2  | 9 |                                                           | 開催場所などは把握しているが、まだ参加出来ていないので、今後は参加する予定です。 |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                   | 11 |   | 日々の送迎の申し送りの際に計画書の課題点様子等、細かく伝えています。                        |                                          |
|              | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。       | 9  | 2 | 家族会やゆんたく会等を定期的に開催し、保護者同士の交流の場を設け、情報交換をしています。              |                                          |
|              | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                               | 11 |   |                                                           |                                          |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 11 |   | 子供や保護者の意見を最優先に考え、意思を尊重し、作成しています。                          |                                          |
|              | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                         | 11 |   | 放課後等デイサービス計画を保護者の元を持っていき、直接分かりやすいように説明を行い、同意を得ています。       |                                          |
|              | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                      | 11 |   | 子育ての悩み等は、直接お話ししたり、時には電話などで話す事もありますが、必要に応じて会議を開催する等しています。  |                                          |

|          |    |                                                                                            |    |   |                                                             |                                     |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|-------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 11 |   | 親子BBQ会・親子クリスマス会等を年に1回開催し、ゆんたく会は定期的に開催し保護者や兄弟同士の交流の場を設けています。 |                                     |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 11 |   |                                                             |                                     |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 11 |   | 連絡帳アプリにて活動内容や行事予定等を発信しています。                                 |                                     |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 11 |   |                                                             |                                     |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 11 |   |                                                             |                                     |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      | 10 | 1 | ハロウィンパーティー等に地域の人に協力依頼をお願いしたりしている。                           | 実施してはいるがもう少し定期的に地域の人に関われるように、努力します。 |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 11 |   | 訓練をした際には連絡帳アプリにて保護者全員に周知の為連絡を行っている。                         |                                     |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 11 |   | 定期的に色々な災害を想定し、訓練を実施している。                                    |                                     |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | 11 |   | 服薬がある場合などは事前に保護者と情報を共有し、服薬依頼書を提出してもらうようにしています。              |                                     |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | 11 |   | アレルギーがある場合は保護者と情報を共有し、医師の指示書に基づく対応を行っている。                   |                                     |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 11 |   | 年間計画に基づき、研修や訓練を行い支援している。                                    |                                     |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 11 |   | 訓練をした際には連絡帳アプリにて保護者全員に周知の為連絡を行っている。                         |                                     |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | 11 |   | 毎月の職員会議でヒヤリハット等があった場合は職員で情報を共有し、再発防止に向けた策を検討しています。          |                                     |
|          | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | 11 |   | 年に2回虐待防止研修を行っている。                                           |                                     |
|          | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。           | 11 |   | 身体拘束を必要とする対象児童がいないです。                                       |                                     |